

## 1. 補助実施中の事業一覧について（先進船舶技術研究開発支援事業）

（2018年4月2日時点、代表事業者五十音順）

	事業名称	代表事業者 （ ）内は共同事業者	事業開始年
1	船体特性モデル自動補正機能による解析精度高度化及び安全運航への応用	川崎汽船株式会社 （川崎重工業株式会社、ケイラインシップマネージメント株式会社）	2016年～
2	ビッグデータを活用した船舶機関プラント事故防止による安全性・経済性向上手法の開発	ジャパンマリユナイテッド株式会社 （日本郵船株式会社、株式会社MTI、株式会社ディーゼルユナイテッド、寺崎電気産業株式会社、三菱化工機株式会社）	2016年～
3	海上気象観測の自動観測・自動送信システムの開発	株式会社商船三井 （スカパーJSAT株式会社、古野電気株式会社）	2016年～
4	ICTを活用した船内環境見える化システムの構築	株式会社商船三井	2017年～
5	大型コンテナ船における船体構造ヘルスマonitoringに関する研究開発	日本郵船株式会社 （株式会社MTI、ジャパンマリユナイテッド株式会社）	2016年～
6	船舶の衝突リスク判断と自律操船に関する研究	日本郵船株式会社 （株式会社MTI、株式会社日本海洋科学、古野電気株式会社、日本無線株式会社、東京計器株式会社）	2016年～
7	船陸間通信を利用したLNG安全運搬支援技術の研究開発	日本郵船株式会社 （株式会社MTI、JRCS株式会社）	2016年～
8	貨物船・ばら積み貨物船（バルク船）向け甲板機械のIoT化研究開発	眞鍋造機株式会社 （渦潮電機株式会社）	2016年～